

(ケース学習)右手がしびれる女性(前分析・分析/統合)

<前分析>

1. 印象: スッキリ清潔な印象。華美な感じは、全く無い。結婚されて間もない(半年前)。

静かだが、理路整然と話をされる。柔和な表情で幸せそうに見える。

2. 健康度: 7

3. 予後:

・良いレメディあり

◇身体面＝右手のしびれがなくなる。周りへの敏感さが緩和される。食べたものが身につくようになる。もう少し丈夫になり、やがて妊娠する。

◇精神面＝夫や義母の出す音や気配があまり気にならなくなる。夫と義母との同居生活が起動に乗るか、あるいは、義母との別居を決断し、やがて、妊娠・出産できる。

・良いレメディが無い

◇結婚生活は続かない。

4. 救急性(急性・慢性)＝慢性

5. 治癒を妨げているもの＝特に無し(義母の存在)

6. 親和性(部位)＝頭・腸・全身(神経: 感覚過敏)・精神

7. マヤズム傾向＝Sycosis

8. 全体性＝1つ

9. バイタリティー＝6

<分析/右手がしびれる女性 特徴的な症状>

○身体面

・右手の指がしびれる

・音に敏感。眩しがり。

・よく食べているのに、太れない。

・口と唇は乾いて割れる。

・口は乾きやすいが、喉はあまり渴かない。

・乾燥で悪化。(全身)

・五感は過敏。特に音と光。

・寒がり

・朝は起きられない。(不調)

<身体・まとめ>

◎右手のしびれ

◎周りに影響されやすい。特に音と光に敏感。

◎体質的な弱さがある。

◎消化力が乏しい。

○精神・感情面

- ・結婚・同居以来の悪化(イライラ・怒り・激情と自責の念)
- ・一人になりたい。一人が好き。
- ・些細なことにこだわる。そうしなければならない。
- ・清潔でなければならない。汚いのは許せない。
- ・怒った後に自責の念
- ・内心気に入らないことも、人に合わせて問題を起こさないように振る舞う。
- ・人間関係が苦手。敏感過ぎる＋自分のコダワリが強すぎる。(頑固さ)
- ・自信が無い。人から見られることに敏感。
- ・朝食時、周りに人が居るのに、「突然孤独感・焦燥感・胸の圧迫感・動悸の気配」が起きる。
- ・以前は一人の時、今回は性交後必ず不調が起きる。怖い人が来るような不安感。金縛りに似た感じに苛まれる。自分はそこに居てはならないような怖さ。

<精神・まとめ>

- ◎敏感過ぎて周りの影響を受けやすく、弱いため対処力も不足しているため不満を持ちやすい。
- ◎対人関係に臆病
- ◎本当は人に合わせたくないのに、無理に合わせる。内面と外面とのギャップに苦しむ。溜まり過ぎるとある日、爆発(激怒)する。その後、自責の念。
- ◎性交後、必ず、金縛りに似た恐怖を伴う不調が起きる。

<統合>

- ◎上記のような身体症状を持つ。
- ◎心身ともに、非常に敏感である。
- ◎体質的な弱さがあり、特に消化力が乏しい。外部のものを受け入れる力が不足している。
- ◎表面的には、周りに合わせて、事なかれで対処しているが、溜まり過ぎると爆発する。
- ◎爆発は激怒となって表してしまうが、そのことで、自責の念に苛まれる。
- ◎性交後、必ず、金縛りに似た恐怖を伴う不調が起きる。

「あまりにも敏感且つ根本体質が弱いので、外部のものを受け入れることが出来ないで、事なかれで対処している女性」

・・・こういうレメディが必要